

## 《 人権を尊重した主な取組や成果 》

JT北海道支社では、多様性が事業を前進させる原動力になると考え、すべての社員が仕事にやりがいを感じ能力を最大限発揮できるよう、職場におけるダイバーシティ&インクルージョンを推進しています。

女性活躍推進においては、様々な研修・セミナーの開催や、仕事と家庭の両立支援制度の拡充などに取り組むことで、女性社員比率・女性管理職比率がともに、2013年度から継続して増加しています。

また多様化推進においては、社内啓発をはじめ関係諸団体とのイベントの協働などを継続して取り組んできました。その結果「新・ダイバーシティ経営企業100選」への選出や2016年より6年連続「PRIDE指標」でゴールドを獲得するなど、取り組みを評価されています。

## 特に力を入れている取組

### LGBTQ+（性的マイノリティ） 理解促進に向けた取組

さっぽろレインボープライド実行委員会への助成金支援、関係諸団体とのLGBTQ+、SOGI理解促進を企図したイベント(MmPROJECT2022)を開催しています。

性的  
マイノリティ

【MmPROJECT2022とは】

地域住民・地元企業・当事者等が、様々なマイノリティ課題の解決に向けたクリエイティブ(ポスターアイデア)を一緒に考え・作り・発信することで、全員が当事者意識を持ってマイノリティとマジョリティが本質的に共存できる「みんなが生きやすい街」を目指すプロジェクトです。

〔さっぽろレインボープライド実行委員会、JAPAN SOCIAL DESIGN、札幌市男女協同参画課、Rethink PROJECT、JT北海道支社の5団体による共同開催〕

完成したポスターは、札幌市内の各区役所、区民センター、まちづくりセンターや、各地下鉄・市電駅・チカホビジョンなどで掲載いただき、多くの方々にLGBTQ+への関心を持っていただくきっかけとなりました。

### 女性活躍の推進

JTは、意欲ある社員が能力を発揮できる“働きがい”のある会社/職場の実現を目指し、多様な人材の活躍を推進しています。

女性活躍の推進については、マネジメント職の意識改革研修や、女性社員の成長支援セミナー等により、女性人材の確実な育成を図り、2030年に女性マネジメント職比率 40%程度を目指しています。また、現在2名の女性役員が就任しており、今後も各階層に応じた成長支援施策の充実や、女性の積極採用を進め、人材パイプラインの形成に向け、取り組んでまいります。

女性



### 働きやすい職場環境の整備

女性 子ども 高齢者 障がいのある人 外国人 性的マイノリティ

フレックスタイム、時短勤務等の制度の多くは、コアタイム(必ず勤務する時間帯)が設定されていますが、JTではコアタイムがない「スーパーフレックス」を導入しました。その結果、今まで以上に一人ひとりが自身の働き方や、仕事の生産性を積極的に考えるようになりました。北海道支社では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑みながらも、社員間の相互理解と協業を促進し、プライベートや仕事内容に応じて働く場所を自由に選択できるよう、ABW\*を導入する等、スピーディかつクリエイティブに業務を進めることが可能なバランスの取れた職場環境の構築を目指しています。

〔\* ABW (Activity Based Working) オフィス内で執務席を固定せず、業務内容によって最適な場所を社員自らが主体的に選択できるもの〕

また性別問わず育児休職・介護休職等、プライベートの状況に合わせて活用できる制度も整備しており、育児休職は取得者数が年々増加しております(2021年実績：男性88人、女性147人)。



## 関連した取組

### ■人権に関する他の制度などの認定状況

- ・SDGs経営表彰総合賞(札幌商工会議所, 2021年)
- ・札幌市LGBTフレンドリー指標制度<星3>(2021年)
- ・プラチナくるみん認定(厚生労働省, 2018年)
- ・新・ダイバーシティ経営企業100選(経済産業省, 2016年)
- ・なでしこ銘柄選定(経産省, 2016/19/20年)
- ・PRIDE指標GOLD(2016年~)

### ■SDGsの取組と目指すゴール

「日々お世話になっている北海道を元気にすること」をサステナビリティ推進ビジョンとして、地域の皆様と協働で活動を実施。

- ・緊急支援(胆振東部地震・COVID-19など)
- ・JTの森積丹による森林整備や環境教育
- ・アイヌ文化勉強会の開催
- ・LGBT理解に向けた活動
- ・ひろえび街が好きななる運動



## 会社概要

JTは、たばこの製造販売を行う会社です。私たちJTが持続的に成長していくためには、社会の持続的発展が前提にあり、そのために一企業としてどのように社会と関わっていくべきかを日々、試行錯誤しながら活動を行っています。

北海道支社では社会・地域との関わりを重視し、「日々お世話になっている北海道を元気にすること」をサステナビリティ推進ビジョンとして掲げ、活動を展開しています。北海道の持続的な発展に貢献することを目標に「緊急支援」「地域振興」「多様性の尊重」に積極的に取り組んでいます。

今後も地域の皆様が明るく、笑顔になる取組を継続し、吸う人・吸わない人が快適に共存できる環境を整え、より多くの方にJTの考えや企業活動をご理解いただけるよう努力して参ります。

### 企業情報

設立年	1985年(昭和60年)
資本金	100,000百万円(全国)
代表者	北海道支社長 遠山 尚
従業員数	81人(北海道支社)
所在地	札幌市
企業ホームページURL	<a href="https://www.jti.co.jp/sustainability/index.html">https://www.jti.co.jp/sustainability/index.html</a>